

第3回飯田市社会福祉審議会児童福祉分科会（飯田市版子ども・子育て会議）

第3回飯田市次世代育成支援対策地域協議会

日時 平成29年11月14日 10:00～11:30

会場 飯田文化会館 1階 展示室

出席者（委員）：原会長、森山委員、羽場委員、鈴木委員、関島委員、近藤委員、
勅使河原委員、小池委員、松村委員、川手委員、林委員、菱田委員
（事務局）：寺澤健康福祉部長、高山子育て支援課長、
堤子育て支援課長補佐兼保育係長、澤柳家庭係長、小林保健指導係長
（司会）：熊谷子育て支援係長

- 1 開会
- 2 児童福祉分科会長あいさつ
- 3 健康福祉部長あいさつ

4 会議内容

報告事項（1）いいだ型自然保育の推進及び信州やまほいく（信州型自然保育）認定について

- 事務局 資料No. 1 説明
（意見・質問事項等）
- A委員 自然保育については初めて話を聞いた。
- B委員 自然の中での保育は良い面も多くあるが危険もある。保育士もそれを十分理解したうえで取り組んでほしい。
- 事務局 県主催の自然保育危機管理研修に保育士が参加している。内容を参加していない保育士にも伝え、安全な自然保育に取り組む。
- C委員 室内の体験では得られない経験をしていると感じる。自然保育の中で試行錯誤しながら成長していく姿が見られる。（例）子どもが畑の水やりをする際、川からペットボトルで水を汲むが、自分でやり方を考えてだんだん上手にできるようになっていた。
- D委員 ケーブルテレビでさくら保育園久米分園の様子が流れていた。小さな子どもが山道をたくましく歩いており、良い保育をしていると感じた。
- A委員 自然保育が良いものであると市全体に認識を持ってもらうことが大切だと感じる。特に子育て世代も巻き込んで、進めていけると良い。今後、成果等があればまた報告してほしい。

協議事項（1）地方裁量型認定こども園の認可申請について

- 事務局 資料No. 2 説明

(意見・質問事項等)

- A委員 (有)ネイチャーセンターは長野市に本社があるのか。
- 事務局 本社は長野市にあるが、県内各所で施設を運営している。
- B委員 調理員の基準はどうなっているか。
- 事務局 国基準及び飯田市公立保育園の基準においても、定員 25 名のみっけであれば調理員 1 名で基準を満たす。
- E委員 これまで認可外ということで、国等からの補助金もなく利用者収入だけで運営してきたのか。給付費になった際、園収入がどれほど上がるのか概算で良いので知りたい。
- 事務局 国等からの補助金をもらっているという話は聞いていない。施設収入の増額分については積算を行っていないため不明。
- 議長 特段異議等もないため、本件について承認する。

- 議長 以上で本日の議事を終了する。